



# 「あらかわの心」ニュース

第2号 平成18年3月10日発行

【発行】「あらかわの心」推進運動区民委員会  
【事務局】〒116-8501 荒川区荒川 2-2-3 荒川区地域振興部文化青少年課内 TEL 3802-3111 内線 2527 FAX 3802-0317

## がんばっています！自主防犯パトロール

### 安全な帰宅を見守ります

最近、下校時の小学生を狙った凶悪事件が相次ぐなど、子どもが被害者となる事件が多発し、子どもを地域で見守ることの大切さが改めて見直されています。

荒川中央町会では、昨年11月から、第二峡田小学校の学童クラブの子どもたちが帰宅する時間に合わせて、校門の警備を行っています。

子どもたちが学童クラブから帰宅するときには、家族が迎えにくるか、シルバー人材センターの会員が自宅まで同行していますが、同町会の皆さんは、最後の一人を見届けるまで自主的に警備を続けています。

また、学童クラブの子どもたちはもちろん、迎えにきた家族や、通行人にも声をかけ、あいさつを交わしています。地域のひと顔見知りになることで、地域の防犯意識を高め、不審者が入りにくい地域づくりを推進しています。



▲最後の一人まで見守ります！

同町会の高安町会長は「子どもたちが帰る時間はまちまちなので大変ですが、目立つ色のベストを着て立っているだけで、不審者対策になるのではないのでしょうか」と話していました。

## 地域の力を結集して古くて新しい街「汐入」を守ろう！

防災再開で生まれたリバーパーク汐入町会では、新旧の住民をはじめ、再開発事務局、警察署、消防署が協力して、都立汐入公園などをパトロールする「安全パトロール隊」を結成しています。

安全パトロール隊は、地域住民が安心して安全に公園を利用できるようにとの思いから結成されたもので、町会では、約50名のボランティアが登録をして、毎日交代で、公園や町内をパトロールしています。

一定の時間ではなく、常時パトロールをすることで、より効果的になると考え、これができるのはそこに住んで生活している住民だけだという強い思いを持って、取り組んでいます。

さらに、本当の「安心」は、地域住民それぞれの温かい人情や人と人のかかわりがあったり、初めて実現できるものだと思います。汐入の良さをこれからも伝えていけるよう、昔から住んでいる人も、新しく住み始めた人も一緒に頑張って、色々なイベントなどとおし

て、地域の防犯・安全・安心の町づくりに努力しています。(岡本)



▲パトロールに出発！

荒川区では、児童緊急安全対策として、「学校安全パトロール」「学童クラブ安全パトロール」を実施しています。

この活動には、シルバー人材センターや教職員、PTAのほか、高年者クラブ、町会、青少年対策地区委員会、母の会等、地域の皆さんがボランティアとして参加しています。

このほか、各家庭で通学路等を確認する「安全マップ」を作成したり、新たに「わがまちあんしん110番」の光る素材のプレートを作成したりするなど、児童の下校・帰宅時間帯における安全対策を強化しています。



▲平成17年度のポスター

## 「心の東京革命」推進モデルに指定

平成17年度の「心の東京革命」推進モデルに、荒川区の2つの事例が指定され、3月4日に事例発表会が行われました。

### 原町会地域における「環境美化活動」

区立原中学校では、生徒の自主的な参加により、学校周辺や都立尾久の原公園、学校から町屋駅までの道路などの地域清掃を行っています。また原町会では、月1回、日曜日の朝に定期清掃活動を行っています。

同じ地域で、ともに美化活動に取り組んでいることから、現在は、原中学校と原町会が連携して活動を続けています。地域で協力して行うことによって、街全体がきれいになり、また原中学校の生徒と地域の方とが顔見知りになるこ



▲町会の方と一緒に清掃

とで、互いにあいさつをするようになるなど、心のふれあいも生まれています。

### 尾久地区「あいさつ運動」

青少年対策尾久地区委員会では、地域の小・中学校からポスター・標語を募集し、年4回のあいさつ週間に、入選作品を地域の町会掲示板や学校等に掲示することにより、あいさつ運動の啓発を図っています。

ポスター等による啓発活動と合わせて、登下校時の校門前や街角でもあいさつ運動を行っており、地域、学校、家庭が一体となって、活動を展開しています。

### あいさつ運動に取り組んで

青少年対策尾久地区委員会 会長 生井澤 雅子

青少年対策尾久地区委員会は、平成14年5月の「尾久地区小・中学校長 P T A 会長と地区委員会との連絡協議会」で、あいさつ運動の実施について提案させていただきました。ポスターと標語を、児童・生徒から募集し、指導育成部を中心に、校長先生、PTA等の方々が応募作品を選考しています。入選作品は、学校、町会、幼稚園、保育園、ひろば館に配布し、あいさつ週間に掲示しています。

入選された児童・生徒には、各学校の校長先生から朝礼等で表彰状が渡され、とても励みになったようです。この4年間、地域と学校が一体となって継続することができましたことを、心より感謝申し上げます。

# 「あらかわの心」を題材にした寸劇を実施

「あらかわの心」推進運動区民委員会では、区民団体等の集まりや会合等に出向き、この運動の主旨を説明する「出前説明会」を実施しています。

昨年の秋から、楽しみながら「あらかわの心」推進運動についての理解を深め、実践に結びつけてもらうために、この運動の内容を題材にした寸劇を出前説明会でを行っています。

これからは、ご要望に応じて出前説明会を実施してまいりますので、お気軽にお問い合わせください。

(櫻井孝) 文化青少年課



「あらかわの心」推進運動PR寸劇 パート1

## 「おばあちゃんの落胆」編

(シナリオ：山田)

### ◆あらすじ◆

荒川村の山里から30年ぶりに荒川区にきたおばあちゃん。

猛スピードの自転車で駆け抜ける高校生や、おしゃべりに夢中で周りの迷惑も気づかない若い母親、たばこの吸殻を投げ捨てるサラリーマン、あいさつしても知らん顔の小学生…。

久しぶりに出会った荒川の人たちは、おばあちゃんが知っていた頃の下町の人情にあふれた思いやりのある人たちとはずいぶん違っていった。戸惑うおばあちゃんに、近所に住む女性や世話焼きの男性が声をかけてくれる。

到着が遅いことを心配して迎えて来た娘のさくらさんも加わり、話をしていくうちに、みんなが、失われつつある「あらかわの心」の大切さに気づいていく…。



▲あらかわ路まつりにて

次年度に向けて、パート2を製作中です！ご期待ください。

## 「あらかわの心」推進運動のシンボルマークが決まりました

昨年7月から9月に行われた、「あらかわの心」推進運動シンボルマーク募集には、小学5年生から60代まで、幅広い年齢層の方から16点の応募がありました。

これらの作品について、昨年10月25日に行われた「あらかわの心」推進運動区民委員会において、最優秀作品1点、入賞作品2点を選定し、シンボルマークを決定しました。

### 【最優秀作品】



### 【入賞作品】



### 【入賞作品】



シンボルマークは、本紙やパンフレットをはじめ、ピンバッジを作成するなど、さまざまな啓発に活用していきます。

## 「あらかわの心」パンフレット

「あらかわの心」推進運動の心をつなぐ5つの取り組みを紹介したパンフレットができました。ぜひ、グループや家庭で話し合う材料としてご活用ください。



A4判縦音折 8ページ

## たすきのぼり旗貸出中!

講演会や清掃活動に、とても目立つ「あらかわの心」啓発グッズはいかがですか。区役所3階文化青少年課にて貸し出しています(無料)。

問合せ 380213814 (直通)

## 参加者を募集しています

### みんなで人権を考える講座 子どもたちを虐待から守るために

虐待問題と子どもの人権について、親と子の相談や指導事例を参考にしながら、みなさんで考える講座です。

日時 平成18年3月17日(金)

午後6時30分~8時

会場 荒川区立生涯学習センター

講師 児童文学作家 教育カウンセラー

青木 和雄 氏

主催・問合せ 社会教育課

380213111

内線3359

### 家庭倫理フォーラム 「よみがえれ家庭」

会話が心のふれあいがなくなってしまう家庭を立て直すには、どうしたら良いでしょうか。みなさんも一緒に考えてみませんか?

日時 平成18年4月16日(日)

午前10時~正午

会場 サンパル荒川小ホール

講師 「あらかわの心」推進運動

区民委員会副会長

星 一郎 氏

主催・問合せ 家庭倫理研究会 荒川区 和田

389211725

## 防災クリーン作戦

尾久消防少年団では、11月6日、東京荒川西ライオンズクラブの協賛により、町屋駅周辺において、防災クリーン作戦を実施しました。

この活動は、火災予防と環境美化を目的に毎年行っている行事で、町屋駅周辺の清掃や、美化キャンペーンとしてごみ袋を手渡しで町の方々に配布しました。(守島)

※消防少年団では、団員を募集しています。詳しくは、お近く



▲防災クリーン作戦

## 楽しいスポーツ大集合

2月19日、総合スポーツセンターで、荒川区体育指導委員会主催の「ふれあいスポーツフェスティバル」が行われました。キンボール、カラーリングなどの新しいスポーツや荒川区生まれの「タオルキャッチ」などが体験できるコーナーがあり、参加者は、いろいろなスポーツを自由に体験していました。

体育館の中は熱気と大歓声が響きわたり、親子で一緒にスポーツを楽しむひとときとなりました。(三ツ山)

### キンボールってどんなスポーツ?

3チーム(各4人)がコートに入り、直径12.2cm・重さ1kgの巨大ボールを落とさないよう、「ビッド(サーブ)」「レシーブ」を繰り返して得点を競います。



▲キンボール

### カラーリングってどんなスポーツ?

冬季オリンピックで人気のカーリングの室内版といったスポーツ。2チーム(各3人)が、各6個のストーンを目標地点に、より近づけることを競います。



▲カラーリング